

福井県学力調査(SASA2019)の実施について

福井県教育総合研究所

1 調査の目的

県内の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への学習指導の充実や、学習状況の改善等に役立てる。

2 調査の対象とする児童生徒

小学校5年生 7,059名

188校(公立小学校187校、福井大学教育学部附属義務教育学校前期課程)

中学校2年生 6,942名

77校(公立中学校74校、福井県立高志中学校、福井県立福井特別支援学校、福井大学教育学部附属義務教育学校後期課程)

3 調査の内容

学力調査・・・国語、社会、算数・数学、理科、英語(中学校のみ)

質問紙調査・・・児童質問紙調査(小学校)、生徒質問紙調査(中学校)

【今回の変更点】

- ① 基礎学力、活用力、実社会の中で直接生かせるような総合的な問題を一体的に出題
- ② 採点(記述式解答のみ教員)・入力作業を業者委託

4 調査の実施期間

令和元年12月10日(火)	学力調査	国語、社会、英語(中学校のみ)
11日(水)	学力調査	算数・数学、理科、質問紙調査

5 調査結果の活用

① 自己評価表の導入

児童生徒による自己採点を実施

② 結果分析に基づき学校ごとに指導改善

1月10日(金)に各学校に結果データを送付

※「調査のポイント」の活用

設問ごとの出題の意図や指導上の留意点を明記した「調査のポイント」を配付し、教員の授業改善の迅速化を図る。

③ 要請に応じた訪問研修の実施

昨年度より早いデータ処理に伴い、1月中旬より「授業改善」のための訪問研修を実施

④ 報告書の掲載

福井県の良い点・課題等の分析のほか、より具体的な授業改善案を2月中に研究所のホームページにアップ